

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【商業／ビジネス基礎】

1. 対象（実施を想定する学校・生徒の実態の概要）

落ち着いて学習に取り組むことが出来る集団である。しかし、生徒の学力差が大きい
ため、様子を見て個別の質問やアドバイスをする必要がある。また、コミュニケーション
が苦手な生徒が多いため個人の活動が多くなってしまう。他の人の意見や発表を聞いた
り、話をしたりする機会を作りたい。

2. 単元名 第3章 企業活動の基礎 資金調達」（全6時間）

3. 単元目標 企業の形態を理解し、ビジネス活動に必要な資本の種類を把握させる。 その資金調達方法について知り、株式が有用な手段であることを理解させる。 株式のしくみや特徴について模擬取引を行ない理解させる。

4. 本時の目標

株式が資金調達に有用な手段であることを知り、株式のしくみを理解させる。
課題に対して論理的に意見を考え、自分の意見を伝えグループの意見をまとめるこ
とができる。

5. 授業展開

解決したい課題や問い

- ・株式のしくみを理解する。
- ・課題に対して考え、論理的に説明する。

考えるための材料

- ・株価データ…株価が変動することを知り、変動の原因について考える。
- ・インターネット…企業の情報収集を行ない企業選定に活用する。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

- ・2名または4名程度のグループ
- ・10分程度
- ・個々の意見をグループの意見にまとめる

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

- ・株式のしくみを理解することで、株式に関心を持つ。
- ・投資側に立って企業選定を行ない、自分の考えをまとめて、他に伝えることが出来る。

予想される生徒のあらわれに関する育成すべき資質・能力三つの柱からの分析

① 知識・技能	株式のしくみや用語を理解する。
② 思考力・判断力・表現力	株価はなぜ変動するのかを考えることができる。 課題に対して考え、論理的に他のメンバーに伝えることが出来る。
③ 主体性・学びに向かう力 協働性など	個人で考えた値上がり予想株式をグループで活動しながらより良い考え にまとめていくことが出来る。

授業実践振り返りシート（授業前後）

授業開始直後と授業終了時の学習課題に対する考え（あらわれ）を比較・分析することで、生徒の学習状況を把握し、授業設計診断4項目の視点に立って授業設計を見直す。

	授業開始直後の学習課題に対する考え	授業終了時の学習課題に対する考え
Aさん	簿記の授業で株式の仕訳をやったことはあるが、株について何も分からない。	株の特徴が分かり、企業が株を保有する意味が分かった。株価変動の原因を聞き、値上がりしそうな企業を考えることが出来た。
Bさん	株は得をするという話を聞いたことはあるが、ものすごく損をするという話も聞いたことがあり株は危険なものだと思っている。	株のメリットを聞き関心が持てるようになった。オリンピックに関連して業績が上がりそうな業種は予想できたが、企業をしぼることが難しかった。そのため、他の班の発表を参考にして決定した。
Cさん	毎日のニュースで株価について触れているが、自分には関係がないと思いついたことがない。	株価は金額が高いものから安いものまで様々であった。高価なため自分には関係がないものだと思っていたが、社会人になってすぐに投資できるものもあると思った。投資のリスクを学び、更に株について興味がでた。

授業設計の振り返り	
解決したい課題や問い	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標とする「株式のしくみ」は理解していた。しかし、内容を少なくしたため、株式の説明には不十分であった。 ・課題に対して想像力を働かせて取り組んでいたペアと論理的な意見にならなかったペアがあった。説明内容の検討が必要である。
考えるための材料	<ul style="list-style-type: none"> ・株価データは時期的内容的にも良いものを提示できた。 ・インターネットの活用では、授業内で現在の株価データを見せたため、その後の活動でも現在の株価に注目してしまった。利用方法の指示を見直す必要がある。
対話と思考	<ul style="list-style-type: none"> ・2名にしたため人任せにせず全員が活動することが出来た。 ・対話が苦手なペアがでてしまい意見交換がうまくいかないところがあった。ペアについては十分考えたつもりだったが検討しなければならない。
学習の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・株に関する知識や興味はなかったが、授業後は株価変動の原因が身近なものであることを知り関心が湧いた。 ・オリンピックとの関係性が分からないため自分の意見を相手に伝えられない生徒がいた。机間指導で配慮する必要があった。